

第73回書道芸術院展併催

第71回 全国学生書道展作品募集規定

● 全国学生書道展指導者作品展示

第72回書道芸術院展 表彰式 第70回記念全国学生書道展



第70回記念展表彰式記念撮影（帝国ホテル富士の間）

会期 令和2年2月5日(水)～2月11日(火・祝)
9:30～17:30（11日は14:00終了）

※入場は30分前まで

会場 東京都美術館

主催 公益法人書道芸術院

後援 文化庁 公益法人全日本書道連盟

毎日新聞社 毎日小学生新聞



私たちは「日本の書道文化」の
ユネスコ無形文化遺産登録を
応援しています。

第73回書道芸術院展併催

第71回 全国学生書道展

—併催 全国学生書道展指導者作品展示—

第71回 全国学生書道展開催に当たり

昨年70回の記念展を迎えました全国学生書道展は、本年71回目の新たな一步を踏み出します。半紙大と半切1/2大の2部門体制に切り替えて早や6年を経過しました。

基礎基本としての半紙による競書、更に半切1/2に拡大して表現の多様さを追求して定着して参りました。今回より半切1/2部門は一人3点まで出品が可能となり、表現内容も課題以外に自由課題（但し2文字表現）といたしました。より出品がしやすくなったことと思います。

次年度より小学校低学年（1・2年）でも水書による指導が国語の言語領域に取り入れられることになり、文字表現のより確かな技能の習得ができるよう改訂されました。このことは文字表現、書き文字に対する認識へも大きく影響することと思われまます。

全国学生書道展ではこれまでも文部科学省学習指導要領に準拠する表現を主眼としております。応募される生徒、ご指導の先生方にもご理解の上、ご出品ご協力を賜りたいと思います。

令和元年6月

公益財団法人 書道芸術院
理事長 辻元大雲

第73回書道芸術院展併催

第71回 全国学生書道展作品募集規定

会 期 令和2年2月5日(水)～2月11日(火・祝) 9:30～17:30 (入場は30分前まで)
ただし、2月11日は14:00まで (入場は30分前まで)

会 場 東京都美術館 (東京都台東区上野公園)

参加資格 第1部 幼児・小学生

第2部 中学生

第3部 高校生

第4部 大学生・専門学校生

(前回までの大賞受賞者は、同一部門内(例 第1部小学生部の内)においては招待出品とします。出品料は無料)

部 門 ① 半紙部門 (たて34cm よこ25cm)

② 半切1/2部門 (70cm×35cm)

(どちらの部門にも出品できます。)

	半紙部門	半切1/2部門
出品点数	<ul style="list-style-type: none"> ・一人何点でも出品できます。 ・団体、個人とも10点以上で参加できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人3点まで出品できます。 ・団体、個人とも1点以上で参加できます。
	※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。	
出品料	・1点 500円	・1点 1000円 (一人3点まで)
募集作品	<ol style="list-style-type: none"> 1 書写、書道作品、字句は自由 2 毛筆、硬筆など表現自由。 3 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 幼児・小・中学生は別紙規定課題または自由課題 自由課題…2文字、学年で使用するもの。 2 高校、大学生は課題自由 (創作または臨書) 3 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	<ul style="list-style-type: none"> ・普通の半紙版以内 (たて長使用) (たて34cm よこ25cm以内) (この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小画箋半切1/2以内 (70cm×35cm) ・幼児・小・中学生は縦長使用に限る ・高校・大学生は縦横自由 (創作臨書自由) (この大きさ以内のものは半切1/2に糊付)
出品要領	<ol style="list-style-type: none"> 1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 <p>※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 <p>※3点出品の場合も1枚ごとに記入 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。</p>

作品締切・搬入

日 時 令和元年(2019年)10月28日(月)

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階

公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

審 査

日 時 令和元年(2019年)11月6日(水)～10日(日)

褒 賞
個人賞 (いずれも若干名)

	半紙部門	半切1/2部門
A 賞	1 全国学生書道展大賞 2 全国学生書道展準大賞 3 (公財)書道芸術院理事長賞 4 (公社)全日本書道連盟賞 5 毎日小学生新聞賞 6 毎日新聞社賞	1 全国学生書道展大賞 2 全国学生書道展準大賞 3 (公財)書道芸術院理事長賞 4 (公社)全日本書道連盟賞 5 毎日小学生新聞賞 6 毎日新聞社賞
B 賞	全国学生書道展優秀賞	全国学生書道展優秀賞
C 賞	全国学生書道展奨励賞	全国学生書道展奨励賞
	(以上特別賞、作品陳列) (ただし一人1点のみ陳列)	(以上特別賞、作品陳列) (ただし一人1点のみ陳列)
	推 選 特 選 金 賞 銀 賞 銅 賞	推 選 特 選 金 賞 銀 賞 銅 賞

団体賞 (半紙部門・半切1/2部門を合算して授賞、若干団体)

- ・全国優勝 ・全国準優勝 ・全国優秀 ・全国表彰

陳 列 特別賞入賞作品(A・B・C賞)を陳列します。
ただし、一部門一人1点陳列します。

席上揮毫会 日 時 令和2年2月9日(日) 10:00~11:00
会 場 東京都美術館

表 彰 式 日 時 令和2年2月9日(日) 13:00~
会 場 帝国ホテル・富士の間(審査終了後ご連絡します。)

作品返送 作品・賞品・賞状は展覧会終了後、展覧会事務局より各団体・個人あてお送りします。

◎ 出品に当たっての注意事項

- 1 審査、陳列に対して、異議を申し立てることはできません。
- 2 締切日に遅れたり規定違反の作品は、審査の進行上、上位入賞に加えられないことがあります、また陳列にも制限を加えることがあります。
- 3 作品はつとめて保護しますが、不可抗力によって生じた事故に対しては、その責を負うことはできません。
- 4 本規定にないことが起こった場合は、実行委員会において協議し処理します。

出 品 に つ い て

- ◎ 前回展出品団体へは、出品に関する書類をお送りしております。
- ・新しく出品される団体は電話またはFAXにてご連絡ください。出品に関する書類をお送りいたします。
 - ・ご記入の際は校名など正式のものをお書きください。
 - ・学校名その他難解なものには、ふりがなを書きそえてくださるようお願いいたします。

◎ 作品に記入する例 (作品に直接記入する)



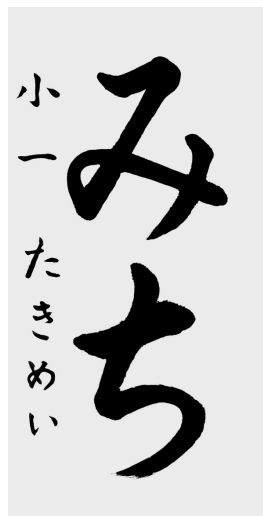
団体の番号 内申の順位の番号

本文①・学年②・氏名③は本人が書く。
作品に下記のように記入してください。
(半紙の部・半切1/2の部同様です。)

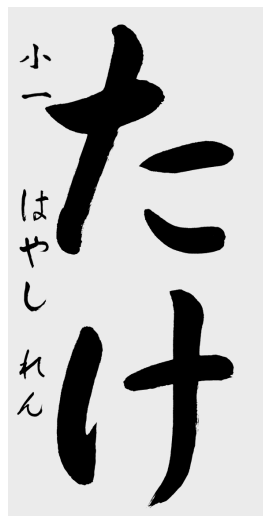
- ・①②③④⑤は、エンピツで記入する。ゴム印でもよいが、陳列用を本部で裏打ち表装した時、にじまない素材を使用してください。
(①~③は内申順位1割について記入)
- ・団体番号・作品番号の位置は指定の個所に記入。
- ・校名・学年・氏名は、都合により場所を変えてもよい。
- ・硬筆作品は半紙に貼り付け、四隅のみにのり付けする事。
- ・半切1/2の部、高校・大学生の横形式は作品の下部に記入する事。

第71回 全国学生書道展 半切1/2の部課題

小学校 1 年生用



後藤大峰先生書



板垣洞仙先生書

小学校 4 年生用



牧 泰濤先生書



半田藤扇先生書

小学校 2 年生用



下谷洋子先生書



飯田春香先生書

小学校 5 年生用

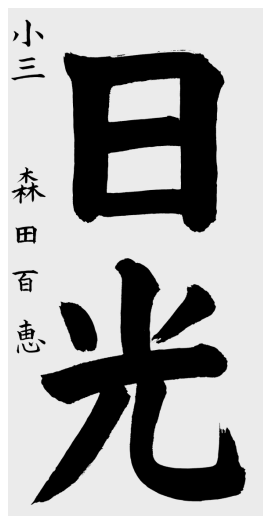


大平邑峰先生書



坂本素雪先生書

小学校 3 年生用



稲垣小燕先生書

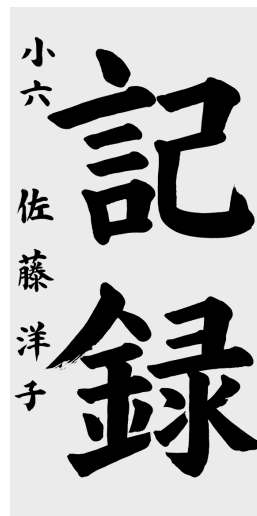


小浜大明先生書

小学校 6 年生用

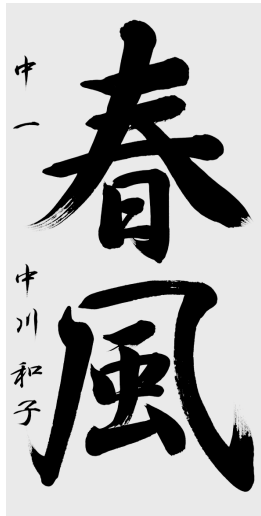


広瀬舟雲先生書



千葉蒼玄先生書

中学校 1 年生用



川島舟錦先生書



小林琴水先生書

※「無」の横画を長く書く方法もあります。

中学校 3 年生用



名越蒼竹先生書



辻元大雲先生書

中学校 2 年生用



種谷萬城先生書



小竹石雲先生書

半切 1/2 部門課題

小 1	み ち	た け
小 2	は る	ゆ め
小 3	日 光	文 化
小 4	大 筆	開 花
小 5	上 達	実 行
小 6	家 族	記 録
中 1	春 風	無 限
中 2	習 慣	誠 実
中 3	遺 跡	感 謝

中学生は楷書または行書

《半切 1/2 の部 自由課題について》

- ①小学 1・2 年生はひらがな 2 文字、小学 3 年生以上は上記課題文字以外の
もので、その学年に適した漢字 2 文字とする。
- ②中学生は漢字 2 文字で楷書か行書とする。

第71回 全国学生書道展役員

名誉会員 (公益財団法人顧問)

大野 祥雲 香川 倫子 小伏 竹村 浜谷 芳仙

名誉会員

飯高 和子 木村 船翠 小伏 小扇 齋藤 雨城 砂本 杏花
滝 春芳 鳥山 岳風 西林 乘宣 牧 泰濤 宮澤 梅徑

参与会員

朝倉 春江 新井 京華 池田 遊子 池田 和京 石田 春窓
井尻 隆堂 泉 雪華 井上 喜水 上田 春泉 上柳 佳規
遠州 翠湖 大友 哲郎 尾形 燁鼎 小川 弘舟 小野寺一舟
加藤 如石 加藤 眺溪 加藤 白柳 狩野 翠桂 吉川 翠佳
木村 英峰 木村 貴衣 工藤 佑希 黒田 紘世 佐藤 雲溪
山藤美知子 杉井 舟苑 田中 梨梢 谷脇 梅翠 玉野 浩水
田村 澄子 千葉 耕風 恒次 鶴城 寺地 春扇 外所 思水
長井 四枝 長富 東霞 西山 珠香 濱田 尚川 早村 春鶴
東 素子 三浦 扇街 水田 春峰 水野 春翠 村田 龍城
矢内 香苑 八原 得安 山下 薫 大和 小舟 山野 水苑
米田 香翠 和氣しげ代 和田 清香

運営委員長 (公益財団法人理事長)

辻元 大雲

実行委員長 (公益財団法人常務理事)

下谷 洋子

実行副委員長 (公益財団法人常務理事)

小竹 石雲 後藤 大峰

本部役員 (公益財団法人理事、監事、評議員、参事)

石井 明子	板垣 洞仙	稲垣 小燕	尾形 澄神	金井 如水
川島 舟錦	小浜 大明	小林 琴水	坂本 素雪	種谷 萬城
千葉 蒼玄	津田 海仙	名越 蒼竹	浜田 堂光	高田 幽玄
半田 藤扇	飯田 春香	飯沼 恵鳳	生田 翠龍	大石 仙岳
太田 蓮紅	大平 邑峰	加瀬 澄春	北村 白琉	木村 東舟
小林 古徑	崎井 恵風	佐藤 香山	佐藤 無極	佐藤 菜扇
田村 鄭雲	西岡 雨瑤	平川 峰子	三浦 鄭街	三森 慧香
山崎 掃雪	大井美津江	大辻多希子	熊谷 宗苑	最首 翠風
嵯峨 大拙	清水 翠徑	田守 光昭	畑中 弄石	前田 龍雲
山口 仙草	山田 梓江			

各部部长

学生展総務部長	菊池富美子	学生展審査部長	名越 蒼竹
学生展陳列部長	知野 洛水	学生展表彰部長	三森 慧香
学生展揮毫部長	大平 邑峰	会計担当	近藤 尚子
事務局長	山口 仙草	学生展担当	佐藤 菜扇
事務局次長	片岡 豪峰		

中央審査員

A賞審査員

辻元 大雲 下谷 洋子 小竹 石雲 後藤 大峰 名越 蒼竹

A賞選考委員

大石 仙岳 太田 蓮紅 川島 舟錦 工藤 永翠 倉林 紅瑤
崎井 恵風 田村 鄭雲 名越 蒼竹 広瀬 舟雲

中央審査委員

相澤 正華	阿部 恵泉	大隅 晃弘	大村 直子	岡田 琇韻
神谷 雲卿	桐岡 銘紀	坂本 龍水	佐藤 希雲	島田 白露
新行内芳蘭	鈴木 白鷺	都丸みどり	奈良 清扇	早川 蕙風
原島 春汀	福島 李舟	森地 桂鶴	柳橋 香仙	

地区審査員

北海道支局

齋藤 雨城 佐藤 陽春 西岡 雨瑤

北日本支局

相内 珠莉 赤坂 たけ 浅利 祥紫 石下 珠光 石田 和子 石橋 裕子 磯地 白麗
及川 祥空 小野澤旭堂 小原 華杏 亀井美智子 工藤 永翠 工藤絵里子 工藤 山房
工藤 佑希 熊谷 祥仙 黒沢 節子 齋藤 古洋 坂本 素雪 佐々木湖楓 佐々木蒼楓
佐々木千芳子 佐々木祐子 佐藤 香山 白石 雅子 杉本 敦子 瀬川 幸子 高橋喜代美
高橋 典子 武部 琴月 田中 梢翠 田中 扇溪 鳥山 岳風 野登 蒼山 長谷 久子
布施 瑞弘 古谷 天岳 前田千賀子 宮本 紅雪 村田 龍城 柳町 祥香 山合 祥華
山田 湖舟

東北総局

浅野 彩紅 阿部 雅悠 阿部 珠翠 阿部 翠麗 天野 白扇 荒川 空華 安藤 華祥
飯沼 恵鳳 池田 和京 伊澤 香雨 伊勢 紗由 一條 紅蕭 出原 悦柳 伊藤 翠心
氏家 久光 内山 瑤草 梅澤 四洋 遠州 翠湖 遠藤 華香 及川 豊流 太田 蓮紅
大槻 秀碧 大友 哲郎 大沼 樵峰 大町 青蓮 岡崎 翠園 尾形 敦 尾形 澄神
尾形 燁鼎 小野 溪風 小野 由紀 小野寺一舟 小野寺京芳 小野寺三枝 角張 芳蘭
加藤 紫翠 金濱 珀燁 狩野 翠桂 亀井 勉 菊田 杏仙 木村 貴衣 木村 笙園
熊谷 青山 熊谷 宗苑 後藤 歩 後藤 大峰 後藤 法明 今野 深泉 今野 白峰
嵯峨 翔葉 嵯峨 大拙 佐久間玉流 佐々木青霞 佐々木豊苑 佐々木光之 佐藤 華炎
佐藤 弦佳 佐藤 翠菘 佐藤 無極 佐藤 幽香 塩澤 美紅 庄司 紅邨 庄司 紫千
白地 清柳 鈴木 承琳 鈴木 翠夢 鈴木 善見 鈴木 智翠 鈴木 英晴 高井 俊篁
高橋 芳琴 高橋 朋艸 高橋 真理 武山 櫻子 田代 明眸 玉井 瑤鼎 千葉 華紅
千葉 紅雪 千葉 四帆 千葉 春艸 千葉 蒼玄 長井 四枝 中川 紅蘭 中塩 朱華
中島 翠阜 中島 美樹 羽田 招佳 浜田 堂光 藤原 紅雲 松永 弘 宮本はるな
矢内 香苑 大和 小舟 横田 汀華 米倉 聲香

北関東総局

赤羽 恵舟 朝倉 春江 新井 京華 荒井 柊雲 石関 栄石 石関 竹苑 稲村由宇記
岩田 誠華 江口 薫蘭 大井美津江 大島 桂水 大嶋 珀曄 大辻多希子 岡田 琇韻
岡部 照芳 勝山 初美 加藤 如石 加藤 眺溪 金井 如水 金澤 正教 鏑木 梅道
鎌田 照耀 菊池富美子 北村 白琉 木村 東舟 九條 純代 國嶋 一春 倉林 紅瑤
木暮 千晶 齋藤 淳香 酒寄 光子 佐藤 香舟 佐藤 春華 佐藤 初香 佐藤ひとみ
篠田 祐子 清水喜代子 下谷 洋子 杉山 枝苑 鈴木せつ子 砂岡 裕子 仙場美枝子
善養寺紅風 高井 順子 高木百合子 田子 恵琉 田子 白嶺 田村 玲子 知野 洛水
塚越 紅苑 利村 郁子 外所 思水 戸部 和子 都丸みどり 中島 恵華 中田 政之
西川 翠嵐 西林 乘宣 根津 飛龍 根本 雅子 野口 加奈 林 和鳳 原島 春汀
治田 芳江 福島 李舟 福田 玉翠 福田 令子 藤村 昌子 真下 京子 松下 紅月
松村くに子 松本 揚扇 丸山 昂水 渡辺 紅葉

南関東総局

相澤 正華 明石 麗子 浅見由紀子 麻生 峰扇 阿天坊聖堂 阿部 恵泉 飯高 和子
飯高 幽峰 池田 沙静 池谷 祥洞 石井とし子 石田 仙娥 石塚 結奈 石野 信絵
石橋 翠峰 板垣 洞仙 市川 蘭華 出野 峰雪 伊藤 懐舟 伊藤 桂華 井上 始源
井上 武士 岩井 颯雪 岩沢 芳仙 白井 龍舟 海野 和子 江本 興舟 大内 熒軒
大越 墨扇 大隅 晃弘 大野 幽竹 岡崎 聖園 岡部 江里 小川 弘舟 奥田 瑞舟
小倉 梅扇 小沢 華仙 小野寺隼源 小原 康寿 影山 扇葉 加瀬 澄春 片岡 豪峰
片山 千紗 片山 澄舟 加藤 白柳 金木 和子 栢野 青溪 木村 英峰 桐岡 銘紀
国吉 真雲 黒田 友美 國府田椿翠 小木曾泰香 小林 咲舟 小山 香雲 小山 彩虹
最首 翠風 齋藤千鶴子 齊藤 理舟 境 東芳 坂本 龍水 佐久間幸扇 佐藤 桂香
佐藤 星沙 佐藤 好美 佐藤 菜扇 白石 景汀 白石真砂子 新行内芳蘭 杉井 舟苑
杉田 麗子 鈴木 漢舟 須田 瑞兆 外山 静子 高木 竹香 高橋 潤 高橋 真舟
高見 如秀 田汲 京子 竹内 彩苑 竹浪 叙舟 橋 由華 田中 直樹 種谷 萬城
田村 鄭雲 塚原 康之 辻元 大雲 土田 詢扇 土屋 聖峰 鶴田 恵子 長井 孝子
長島 僊雨 中村 青蘭 中村 未踏 浪川 寿桂 奈良 清扇 西川 藤象 伯ヶ部総龍
花井 魚眠 花洲 桂舟 早川 道子 半田 藤扇 東 素子 平野 笛舟 舟寶 恵美

保谷 美芳	前田 恭子	益子 翠蘭	増田 美峯	町山 美扇	松戸 蘭城	松永 香秋
松村 秀扇	三浦 扇街	三浦 鄭街	宮内 幸弘	宮原 香扇	目黒 澄子	目良 泰幽
森 舞扇	森地 桂鶴	安川 佑佳	柳橋 香仙	山口 仙草	由利 芳葉	渡辺 秋湖
渡辺 柱雲	渡邊 美筭					

東京総局

阿部 蕙芳	天海 矩子	石井 明子	井藤恵美子	大鹿 洋江	大村 直子	香川 倫子
京 絹子	鴨下 恵子	鴨下 真妃	小池 蹊舟	小島 孝予	坂本 初泉	櫻井 恵華
佐藤 希雲	山藤美知子	島田 理	島田 白露	清水 松香	清水由紀子	下津 裕美
白石 和楓	鈴木 蕙月	鈴木 白鷺	須田 清子	滝 春芳	田村 澄子	千葉ヨシ子
東福 青篁	都倉むつみ	中島 正美	名護 幸江	名取 雅子	鎌 匡子	平川 峰子
廣瀬 彩水	広瀬 舟雲	前田まさ美	真壁 顧緑	見越 雪枝	道橋美佐子	光枝 興二
三森 慧香	山崎 祥馨	山下 薫	横山 和子	吉田 茂男	吉永 春園	和氣しげ代

甲信越支局

青柳 明華	赤羽 蘭径	井尾 宏州	石川 三峰	市川 公山	一谷 春窓	上柳 佳規
金井きく美	神谷 雲卿	小浜 桂雪	小浜 大明	小林 古径	小林 春郊	五味 典峰
小見山桂窓	清水 翠径	下島 重仙	武居 窓竹	千葉 耕風	那須野明花	浜口 瑞香
堀内 郁子	丸山 筑峰	三沢 明扇	宮澤 梅径	山口 窓風	山本 琇華	

北陸支局

上田 和芳	大石 仙岳	佐々木春子	佐々木浩子	須藤 彰仁	竹脇敬一郎	田守 光昭
塚本 真仙	津田 海仙	中瀬 美知	浜谷 芳仙	平岡千香子	宮崎 芳玉	

関西総局

阿漕浜翠燕	有野 琿扇	飯田 春香	石川 溪華	石田 春窓	泉 雪華	井戸 三扇
稲垣 小燕	井上 喜水	岩崎 竹溪	上田 琴秀	上田 春泉	上村 棠芳	大塚 清泉
大西 春雪	岡 紅水	岡村 恵窓	岡本 春映	小合 梨雪	河岡 北秀	菊池 昌春
北嶋 菁湖	北畑 芳草	黒田 紘世	桑原 明珠	小出 花雪	小林 琴水	小伏 小扇
小伏 竹村	崎井 恵風	佐藤 雲溪	嶋田 麗雲	新宮 文葉	砂本 杏花	高田 春來
高橋 焔扇	田中 恵泉	田中 梨梢	谷口 青龍	谷田 熾箋	玉野 浩水	樽井 勝子
辻川 松月	寺地 春扇	中尾 琴麗	長峯 万扇	橋本 玉扇	長谷川五峯	畑中 弄石
早村 春鶴	東原 春城	日高 宏雲	藤原 聖美	藤原 江泉	藤原 小翠	堀田 白扇
前田 龍雲	牧川 逢扇	松浦 錦扇	松浦 智扇	水田 春峰	水野 春翠	森田 春珠
守田 小映	山岡 扶佐	山崎 掃雪	山野 水苑	山本 春英	横井 正江	横谷 尚恵
和田 清香						

山陰支局

生田 翠龍	井尻 隆堂	岩垣 若翠	奥原 翠嵐	木村 香翠	木村 船翠	西古 春堂
道祖尾良苑	末岡 紅樹	竹中 瑞峰	谷田 昭翠	徳岡 翠江	富山 邦蘭	名越 蒼竹
引田 恵華	廣田 憩亀	八原 得安	米田 香翠			

山陽支局

赤沢 東洞	安達 春汀	池田 桂華	今村 菁華	大平 房子	大平 邑峰	大森 青風
乙倉 翠芳	川崎 鯉舟	吉川 翠佳	小竹 石雲	小竹 明峰	小林 純風	小林 俊弘
千田 春月	恒次 鶴城	寺尾 京華	長富 東霞	中村 蒼月	中山田桂風	西村 松苑
西山 珠香	林 春雪	藤井 龍仙	森下久美子	矢原 春窓	山田 梓江	山本 梨花
弓削 光峰						

四国支局

麻岡 優	朝倉希代子	泉 令峰	伊与田玉泉	上岡まゆみ	大西 正子	大野 祥雲
大原 律子	岡田 慶子	尾崎 仁水	掛水 美翠	唐岩 碧水	川島 舟錦	川田恵美子
川村 美泉	清遠 瑞	國澤 晶子	桜井 誠子	下元 真世	曾我 晋平	谷脇 梅翠
知原 志津	西村 紅葉	濱田 尚川	日比 康貴	藤崎 裕野	細木 美里	堀内 尚美
堀地 和加	三谷 嶺雲	山口 美津	山下かおり	山中 健司	吉永 杏花	

九州支局

池田 遊子	泉原 操	今村 清香	大野 輝風	岡田 禮子	木村 安閑	児玉 韜光
小宮 静舟	椎木 山風	鈴元 博貫	高田 幽玄	牧 泰濤	三宅 照隅	山崎 皐月

全国学生書道展指導者作品展示

• 出品資格

- 本展出品指導者
- 「書道芸術学生版」支部指導者
- 書道芸術院審査会員

• 会 期

- 令和2年2月5日(水)～2月11日(火・祝)

• 会 場

- 第71回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

• 作品寸法

- 半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

• 出 品 料

- 15,000 円
(1人1点、表装料・返送料含む)

• 出品手続き

- 出品要項、出品票等を出品資格者へ送付します。
- 必要な方はご請求ください。

• 出品締切

- 令和元年10月28日(月)
(学生展作品と同じ)

- 詳しくは別紙要項をご覧ください。

＝第70回記念指導者展 役員作品＝



「健安」

運営委員長 辻 元 大 雲



「梢の花」
実行委員長 下 谷 洋 子



「鹿」
実行副委員長 小 竹 石 雲



「変(変) 変化する」
実行副委員長 後 藤 大 峰

第70回記念全国学生展（平成31年）の上位入賞作品

このようにあらゆる書風のよいものが公平に審査されます。担当審査員が単独で決定してしまいうことができない公開審査ですから、安心して出品することができます。

《半切1/2の部》

《半紙の部》

小六 平野 莉音
永遠

小六 江藤佳奈恵
青空

小六 川上 心大朗
永遠
(小) 大賞

中三 白石 翠香
前進

中二 池田 遥南
決意

中二 石原 さらら
陽春
(中) 大賞

中三 日野 愛里紗
前進

中三 川名 葵
念願

永楽 藤
(高) 大賞

空山不見人但聞
人語響返景深
林後照青苔上
影華

中三 酒井 愛望
念願

（この作品は上位入賞作品の一部です。）

（この作品は上位入賞作品の一部です。）

中三 池田 結久美
創造

嘉三 年
青来

な元子気
五年 王井 日菜子

第四小 五年 村田 結愛
な元子気
(小) 大賞

到時 来
中三 池田 結久美

夫靈 蹤
弗成 則
高二 末光 弘

の出 朝
六年 日本 家樹

春野中一年 石川 結理
工伝 芸統
(中) 大賞

雅永 壽二 舟 舟 帆 左
之 曰 春 相 河 南 京 報
君 退 雅 入 白 華 賢 生
禮 經 神 帝 二 符 石 結 亦 臨

天氣
高二 小 四年 深田 美央

情勢
中二 菅原 京香

三年 曾我 みなみ
古典に 親しむ
(中) 大賞

箒一編
成言之

和紙
小六 千葉 優達

の清新
中二 仁科 春共

高祖 受
命
二村 由左

夏雲
小六 内川 千歩

運動
中二 米原 愛奈

高二 冷衣 匠
寧撫 限度
(高) 大賞

現代 音樂
音

展望
中三板 谷 実歩

到時 来期
三年 中山 海

青空 坂道

趣味
中二 池田 遥南

魏靈 藏
薛法 紹
有未 臨

臣以 建 寧 元 年 到 官
行 秋 聖 飲 實 昨 官 畢
漢 禮 孔 子 屯 拜 爵 神
臨 仰 瞻 撮 神 覽 昭 神

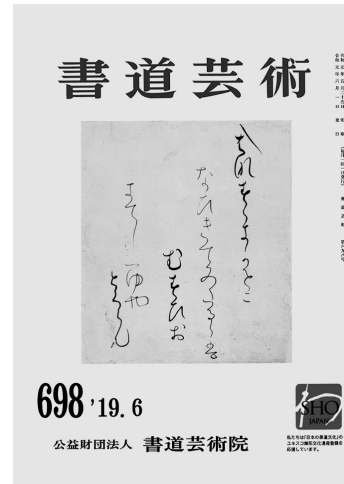
・大賞・準大賞・第70回記念賞

地区番号	地区別一覧表	
1	北海道地区	北海道
2	北日本地区	青森 秋田 岩手
3	東北地区	宮城 山形 福島
4	北関東地区	群馬 埼玉 栃木
5	南関東地区	千葉 茨城
6	東京地区	東京 神奈川 海外
7	甲信越地区	新潟 長野 山梨 静岡 愛知 岐阜
8	北陸地区	富山 石川 福井
9	関西地区	大阪 奈良 京都 兵庫 三重 滋賀 和歌山
10	山陰地区	鳥取 島根
11	山陽地区	岡山 広島 山口
12	四国地区	徳島 高知 愛媛 香川
13	九州地区	福岡 熊本 佐賀 長崎 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

半紙作品が10点まとめれば出品できる
 展覧会です。

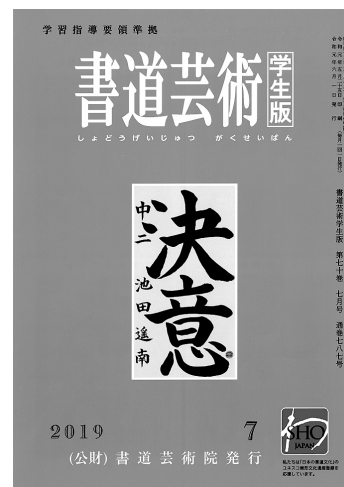
- ・半切½作品は1点から出品出来ます。
 ふるってご出品ください。

(出品される団体は、事務局までご連絡下さい。)
 参加書類をお送りいたします。



月刊『書道芸術』 高校・一般競書誌

・誌代1部700円 送料78円 計778円



月刊『書道芸術学生版』 幼・小中学生用
 毛筆・硬筆

・誌代1部430円 送料76円 計506円



申込み・問い合わせ

☎101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7

東神田プラザビル3階

TEL. 03-3862-1954

FAX. 03-3862-1957

公益財団法人 書道芸術院